



岩手医学会

第588回(1月)例会プログラム

日時：平成20年1月29日(火) 午後4時～
会場：岩手医科大学附属図書館1階 セミナー室

1. 臨床使用濃度の局所麻酔薬が副腎髄質細胞に与える効果 — カテコールアミンと細胞内逸脱酵素を指標にした検討 —

水間謙三¹⁾, 立川英一¹⁾, 近藤ゆき子¹⁾, 入江康至¹⁾, 平 英一¹⁾, 大畑光彦²⁾, 鈴木健二²⁾
¹⁾(岩手医大, 薬理学) ²⁾(同, 麻酔科)

2. ステロイド産生におけるタンパク質リン酸化酵素の役割 — 3種のタンパク質リン酸化酵素が関与している —

宮手義和¹⁾, 立川英一²⁾, 蠣崎 淳¹⁾, 工藤賢三¹⁾, 水間謙三²⁾, 近藤ゆき子²⁾, 入江康至²⁾,
高橋勝雄¹⁾, 平 英一²⁾
¹⁾(岩手医大, 薬剤部) ²⁾(同, 薬理学)

3. ラット網膜循環調節におけるシクロオキシゲナーゼの役割

斎藤麻希^{1), 2)}, 石井邦雄²⁾, 中山貢一¹⁾
¹⁾(岩手医大, 薬, 分子細胞薬理学) ²⁾(北里大, 薬, 分子薬理学)

4. 新改良スリーブを使用した極小切開白内障手術

宮本博之, 鍋島隆司, 黒坂大次郎 (岩手医大, 眼科)

講演時間：7分／追加討論：3分
太字は演者

当番 岩手医大, 薬理学

*日本医師会, 岩手県医師会生涯教育講座5単位が取得できます。